



公明党

松原市議会議員

み え まつ きよ こ
三重松 清子

まわし通信

第51号

2020年
早春号

発行責任者：三重松 清子 (後援会)

〒580-0017 松原市柴垣1丁目9-13 TEL&FAX(072)333-1478



みなさま、こんにちは! 三重松 清子です。



年明けから新年互例会、出初式、成人式と行事に追われているうちに早くも睦月から如月に突入!!
歳をとるのが年々早くなっているように感じるのは私だけでしょうか?

皆様におかれましては、健康で素晴らしい飛躍の1年となりますことを祈念致しております。
今年も松原市発展のため、皆様のお声を市政へ届けて参ります。
どうぞお声をお寄せ下さい。何卒よろしくお願い致します。



令和元年11月5日 令和2年度予算要望提出!!

新天皇即位にとまなう新たな時代を迎え、令和初めての予算編成となる令和2年度の予算。今年度は、オリンピック開催と、経済分野において活性化が期待されます。インバウンド消費が本市に好影響をもたらすよう商工会議所をはじめとする他機関との連携を密にし、仕掛けづくりをする必要があります。



また、近年、日本を襲う激甚災害の頻発化により予備費の活用を余儀なくされ、財政的支出を生んでいます。基礎自治体として、自然災害対応についての対策も重要であります。そして、社会保障費の増大は、必然であります。新たなまちづくりと共に堅実な財政運営と固有財産の利活用、民間活力導入、新たな財源確保等に努めて頂き、市民に喜ばれる松原づくりに努めて頂く事を切望し要望書(58項目)を提出しました。



おトクな健康アプリ

「アスマイル」活用しませんか!



大阪府が提供する「おおさか健活マイレージアスマイル」は、府民の健康づくりをサポートするアプリです。朝食を食べる、歩く、歯を磨く、検診を受けるなどの毎日の健康活動でポイントが貯まり、貯まったポイントで飲み物や電子マネーなどが当たる抽選に参加できます。また、40歳以上の松原市国民健康保険加入者の人は特定健診を受診すると、3000円分の電子マネーなどと交換できるポイントがもらえます。詳細は、アスマイル公式HPをご覧ください。



おおさか健活
マイレージアスマイル事務局

(☎ 06-6131-5804、FAX 06-6452-5266)



安心・安全の街づくりの推進



▲令和2年新春街頭演説会(松原駅前)



▲西野々1丁目 道路改修



▲岡3丁目 道路改修

要望が
実現
しました!



1 健康寿命延伸の取組について



問 令和元年9月全国の100歳以上の高齢者が7万1,238人となり、初めて7万人を突破。前年から1,453人多く、49年連続の増加。1989年、平成元年は3,078人で、平成の30年間で約23倍。この結果は、健康増進や介護予防の取り組みなどの複合的な要因があると思われる。健康寿命延伸には、若いときからの健康管理が重要。健康管理の基本となる特定健診、がん検診について受診率向上のための取り組みについて、また、不健康な生活習慣の継続から生活習慣病の発症、そして重症化させない取り組みについて問う。

答 人生100年時代の到来を見据え、誰もが幾つになっても活躍できる社会の構築を目指し、国において、6月に閣議決定された、経済財政運営と改革の基本方針2019では、予防・健康づくりが全世代型社会保障の重要な要素として位置づけられた。予防・健康づくりにおける市町村としての役割は、ますます重要になってくる。利便性の向上に向けた取り組みを行っている。

予防・健康づくりは、全ての世代や地域住民を対象に進めることが重要であり、今後も、市民の皆様が生涯にわたり、健やかな生活を送ることができるよう、健診の受診率向上と重症化予防につながる生活習慣改善に向けた支援の充実など、さらなる取り組みを進めていく。

※要望 大阪府事業「アスマイル」の周知啓発を通して積極的な健康づくりを!



※要望 特定健診無償化に医師会と連携を密に受診率アップを!

2 ボランティアの育成について



問 人口減少を前提とした社会づくりには、活力を生み出すための多様な人々の活躍が不可欠。健康寿命延伸のためにも市民の社会参加は大変有効な手段である。その入り口として、ボランティアの総合相談窓口としての仕組みを市のホームページ上に作成できないか。そして、ボランティアポイントがつけば励みになり、生きがいにも通じるのではないか。

答 ボランティアについては、健康部や福祉部、市民協働部、教育委員会などでの取り組みにおいて、さまざまな分野で市民の皆様が活動していただいている。本市が推進を進める協働の取り組みにおいても、大きな役割を果たしていただいている。また、ボランティアポイント制度については、高齢介護課において、きらり活動ポイント制度を実施し、高齢者福祉におけるボランティアの充実や新規参加者の拡大を図っている。

今後についても、市民協働の活動を推進し、次世代の人材の育成を図るボランティア施策に取り組む部署について、社会福祉協議会と協議し、研究を進めていく。

※市ホームページのトップページのピックアップ情報に社会福祉協議会関連ボランティア募集情報の掲載が12月末からスタート!

※要望 通学路の見守り隊もきらり活動ポイント制度の該当活動に認定を!

3 「健康高齢者祝い金交付事業」の創設について

問 寝屋川市では、平成25年から本事業をスタート。90歳以上で過去10年間寝屋川市に在住する被保険者であり、介護保険料を負担しながらも介護サービスを利用することなく、元気に過ごされた高齢者に対して、長年の健康維持の努力に報いるお祝い金として2万円が交付され、大変喜ばれている。人生100年時代の到来に健康寿命の延伸の取り組みの一助として、本市においても新設すべき。

答 現在、人生の節目となる77歳、88歳、99歳、100歳以上の方に対し、敬老祝券を渡している。今後、さらなる高齢化の進展が見込まれる中、敬老祝券贈与事業については、高齢者の健康寿命に対する意欲の向上や生きがいの高揚にもつながるものとして考えているが、事業の見直しや新たな事業の創設については、財源や効果など、さまざまな観点から調査・研究していく。



4 「松原市子ども読書活動推進計画」について

問 「松原市子ども読書環境推進計画」については、平成30年第2回議会でも質問したが新図書館開館のこの時期に現状に合った計画を策定すべきではないか。

答 策定から10年以上が経過しており、新図書館完成による読書環境の変化等を踏まえ、見直しも必要であると考えている。市民図書館だけではなく、学校や家庭並びにボランティアなどとの連携を引き続き深めながら、なお一層の読書活動の推進を図る。



※要望 図書館でのボランティアさんによる読み聞かせ参加者について、すくすくポイント付与の対象事業に認定を!

5 地域猫について



問 所有者のいない猫対策について、本市の取り組みは。

答 野良猫に起因する生活環境被害などの問題解決を目指して、適正飼養や無責任や餌やり等について広報等で周知を行い、町会、地域のボランティア等と連携し、大阪府の所有者のいない猫対策支援事業を活用しながら対応している。

今後も、野良猫をこれ以上ふやさないため実態の把握に努め、その現状に沿った方策について調査・研究していく。

※所有者のいない猫の相談
市役所 市民生活部・環境予防課へ

